

CHALLENGE21



第19・20合併号

定価 200円

チャレンジ21／2006年6月1日発行／第1巻第20号／発行：NPO法人 全国障害者福祉援護協会

人工肛門用・補装具を共同開発 モニターを全国で開始

かゆみ、痛みから解放ーオストメイトに朗報

現在国内には、直腸及び膀胱等のがん切除手術のために排泄機能に障害を持つオストメイトが20万人以上いるといわれており、近年の直腸がん・膀胱がんの増加傾向を反映して、オストメイト人口はここ数年間で倍増しているようです。

そしてこのような多くのオストメイトが抱える問題点は、肉体的・精神的に様々で多岐に亘っており、中でも排泄のためにストーマ（腹部に造設された排泄口）の位置に装着している補装具によりストーマ周辺が皮膚炎症を起こすなど、問題が生じているようです。

こうした中、当協会は当会員でありオストメイトの倉茂勝一氏（横浜市）と共同で人工肛門用の補装具を開発しました。

倉茂勝一氏は、昭和63年に直腸の手術を受け今日まで約18年間の長い間、粘着剤を塗布したフランジを使用することからストーマ周辺の皮膚炎症による、カユミ・痛みに悩まされ苦しんでおられました。

この苦しみから何とか解放されたいとの思いから、シリコンゴムを使用した快適フランジ、ステンレスリングと幅広ゴムを組み合わせた固定ベルト、そして万が一の漏れ対策と装着時の快適さを追求した紙パットなどを考案し、実用新案登録（N03115054号）を取得されました。

NPO法人全国障害者福祉援護協会ではこれら試作品（仮称：快適ストーマー）を全国のオストメイトに対しモニターを実施しております。

この補装具を試作するに当たり、当協会と倉茂勝一氏が共同で厚生労働省の外郭団体である、財団法人テクノエイド協会に「福祉用具研究開発事業」として申請し、平成17年度の研究対象テーマに認定されました。

試作を重ねたものを、平成18年4月から社団法人全国オ

新しいストーマ・補装具 「快適ストーマー」 皮膚炎症でお悩みの方に朗報!!

1. 肌に優しく痛みが無く、腹部をタオルなどで清潔にできる補装具です
2. フランジの取り付け・取り外しが、バンドのマジックテープで簡単です
3. フランジとバンドが丈夫で、繰り返し洗浄・消臭して使えます
4. 年間フランジとバンドは、2セットで生活できる大変経済的な製品です
5. 災害時、買い物のプラスチック製袋をパウチに代用できます



粘着剤を使用しないことから何時でもベルトの止め金・マジックテープを外す事により、フランジを簡単に取付け・取外しが出来、入浴・皮膚保護に対する衛生処置も皮膚に炎症の痛みがないため、おし

ぼりなどで容易に清潔にできる。フランジは水洗して消臭・除菌水を散布し、繰り返し使用できるなど使用者にとっては大変経済的な補装具となっています。

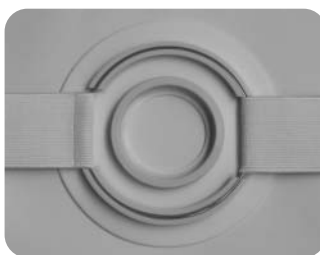
1 「快適フランジ」は粘着剤を使わない補装具。

快適フランジ（穴明き円盤）は、腹部のストーマ周囲の皮膚炎症を防止して、カユミ・痛み等の解消を目的に開発致しました。

快適フランジは、フランジ上に設けた溝に巾ゴムベルトのステンレスリングをセットして、腹部のストーマにフランジを合わせてベルトを体に巻いて、腹部に固定し使用する製品です。

フランジの材質はシリコンゴム系を選び、柔軟性があって衛生上汚れも拭き取り易く、必要な部分に丸みを持たせ容易に洗浄・消臭・除菌水を噴霧して、繰返し使用することができ大変経済的な製品としました。

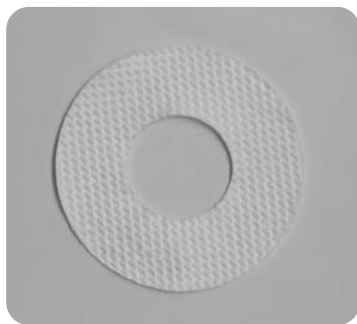
また、フランジにはパウチを取り付けるフランジネックとフランジ上に溝を備え、この部分は用途的に材質を硬くし、肌に触れる部分は軟らかい材質を選び、取り付け時や使用時にフランジが体に当たって不快な思いをしないように工夫し、色彩についても薄い肌色を選びました。



2 「快適紙パット」は皮膚保護と漏れ防止の紙パット補装具。

肌に優しいトイレットペーパー仕様の材質を選びました。

フランジとストーマ周囲の間にはさみ腹部の皮膚保護とフランジが皮膚接触による不快感の解消・紙パット取替えによる衛生面と快適性の確保等を備えたパットです。



快適紙パット



フランジ内側に紙パット

3 「快適ベルト」ベルトと円形リングでフランジを押さえる補装具。

フランジを腹部に固定させる円形ステンレスリングと幅ゴムベルトとマジックテープ止め又は止め金の組合せで出来ている補装具です。

ステンレスリングはフランジの溝に合わせて巾ゴムベルト（幅35mm以上を有し）を体に巻きフランジを所定の位置に固定させるベルトです。

ベルトは体に合わせられるよう伸縮装置を備え、円形ステンレスリングはフランジを腹部に均等に固定させる効果を備えたリングです。



フランジと巾ゴムベルトのセット状況



快適パウチ

4 「快適パウチ」パウチの透明性を下げ水洗いして直ぐ使用出来る補装具。

新しく開発したパウチは、写真のように不透明性の材料を選びパウチの内側布地も無くしました。

従来のパウチは透明性が高く、パウチ内側に布地があり水洗いした場合、水分を含み予備を用意する必要があり改良しました。



オストミー（Ostomy）は、疾病や傷害などにより肛門や膀胱の正常な機能の喪失に伴い、体内排泄物を排出させるために腸管に人工的に設けた小孔のことを意味し、この小孔を腹壁に導き、設けた開口部をストーマ（Stoma）と云います。

オストミーには、結腸人工肛門（Colostomy）、回腸人工肛門（Ileostomy）、人工膀胱（Urostomy）があります。ストーマの造設手術を受けた人は、便や尿の排泄を自律的に制御できないためストーマの上から特別な袋（Pouches）を貼りつけて排泄物を一時的に溜めるようにしています。

オストメイト（Ostomate）とは、このような手術を受け、ストーマを造設した人のことをオストメイトと云います。

北海道地区本部からの活動報告

高齢者の健康づくりと障害者の働く場の確保に向け 「農村助っ人隊」発足

日本農業のモデルと言われてきた北海道は今、本道農業・農村の担い手は年々減少しており、農業労働力の高齢化も進行しているのが現状のようです。このような中で北海道地区本部では「農村助っ人隊」を発足。都市と農村の距離を縮めたいとの思いで、農業体験を希望する都会の高齢者を募集し人手不足に悩む農家を支援しています。

活動から二年に近くになる活動をここにご紹介すると共に、地区本部長の西田喜一氏の豊富を語って頂きました。

健康づくりとお小遣いの 一石二鳥

洪水の防止、きれいな空気をつくる、きれいな景観をつくるなどの役割をもつ農業。平成一六年の本道農業生産高は年間一兆一千億円で全国の12%を占めています。

ところが昨今の農業人口の低下は著しく、これを側面から支援しようと農業出身の北海道議会議員伊藤政信氏の提案を受け、二〇〇四年七月に「農

村助っ人隊」を発足。都市部の五十五歳以上の男女の参加者を募集し人手不足の農作業を支援しています。

この活動によって高齢者がきれいな空気と土の中で身体を動かすことができ、同世代の友人が増えいろいろな情報交換ができ、健康づくり、生きがいづくりに役立っているとの事です。また支援作業することによって収入も得られる、ということとで元気に老後を過ごす高齢者から一石二鳥の活動だ、と好評を得ています。

障害者雇用支援に一役

現在登録の助っ人隊は五八名。今までに農業生産法人や農家

の支援に延べ二五〇〇人工強の参加実績があり、活動目的の一つでもある都市と農村の交流はさらに深まったと言えます。

また身体障害者、知的障害者や高齢による障害者が健康者と一緒に仕事ができる場の確保。障害者自らが働くこと



小豆畑の雑草取りをする「助っ人隊」

で収入を得て、生活の維持向上をはかるなどのサポート体制を確立していきたいと考えています。

冬場の助っ人隊 「雪かき隊」



小作業所前で除雪作業をする「雪かき隊」

北海道では「農村助っ人隊」の活動は春から秋までの期間と限られています。そこで冬場の高齢者の健康づくり対策として、二〇〇六年度から除雪作業を中心に「雪かき隊」を発足。これまでに障害者サポートハウス、作業所、共働きた宅などの周辺、玄関前、駐車場などの除雪を行ってきました。隊員はまだ四名と少ないが、今後隊員の増員を図り、除雪作業が困難な場所へ赴き、安全面を第一に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

シニアサロンで生きがいづくり

「農村助っ人隊」「雪かき助っ人隊」活動と平行して、北海道地区本部では高齢者・障害者を中心とした「生きがいづくり」活動の一環として、2005年12月から西田地区本部長が経営する飲食店「小さな憩いの森ブーケ」をシニアサロンとして開放しました。

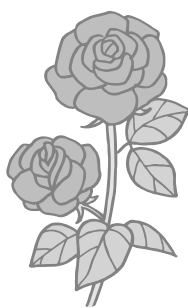
これは高齢者が自宅に閉じこもらず余った時間に外に出て、世代を問わず交流を深めたり趣味を広げたりなど生きがいづくりのための場と情報を提供するサロン事業です。「多くの人たちと楽しむこと」「健康をまもること」「学ぶこと」そ



シニアサロンでカラオケ大会

して周りにいる「社会的弱者たちを支え合うこと」が取り組みの柱となり、高齢者の豊富な経験を生かした社会貢献活動を目指しています。

この事業は「農村助っ人隊」「雪かき助っ人隊」の実績と併せて、2006年2月シニアサロンモデル事業として札幌市より認定されました。



今後の活動

私どもの活動を多くの方々を知って頂き一人でも多くの隊員を募集し、活動を通して高齢者の健康づくり、生きがいづくりに努めていきたいと考えています。また「農村助っ人隊」「雪かき助っ人隊」以外にも今後は障害者の生きがいづくりを支援する高齢者サポート隊も募集し社会貢献に少しでも役立てればと思っております。

同時に障害者施設運営資金支援品としてアルミ缶、使い捨てハガキ、使用済み切手などの受付も随時行っています。



北海道地区本部長
西田 喜一

北海道地区本部
〒004-0831
北海道札幌市清田区真栄1条2-1-25 フォレストビル1F
シニアサロン「小さな憩いの森ブーケ」内
TEL 011-883-2914

お台場見学・台場二丁目商店街
平成十七年五月十五日

小雨がちらつく中、視覚障害者とボランティアがお台場フジテレビ前に集合。まず最初に向かった所はお台場のシンボルになっているあの球体展望室。あいにくの曇り空のため120mの高さからの展望は期待したほどは望めず、早々に切り上げて次の見学コースへ向かう。フジテレビショップ、スタジオへと行き、テレビでよく見る番組やキャラクターに間近に接し、それぞれ楽し

ボランティヤ

活動報告

障害者の介助・イベント運営のスタッフとして登録要員の皆様と活動を行っております

んだようです。昼には雨もあがりお台場公園で弁当を広げたあと、午後からは昔懐かしお台場一丁目商店街で昭和30年代の日本中が活気に満ちあふれていたあの頃を満喫してきました。



アが20名。いつものように二ゲームで順位を競い合いました。思い起こせば当協会が設立して間もない頃、「ノーマライゼーション」の理念の普及の一環としてボランティヤを初めて派遣したのがこのボウリング大会。介助役のボランティヤとボウルを投げる視覚障害者が一体となって楽しむ事ができ、手軽に健康者と障害者と接する事ができる。まさにノーマライゼーションの理念を肌で感じる事が出来るイベントだと思っております。

盲人ボウリング大会 (横浜市長杯)

平成十七年五月二十九日

恒例の盲人ボウリング大会横浜市長杯が横浜市の新杉田ボウルで行われました。視覚障害者27名。介助ボランティ



盲人卓球 (サウンドテーブルテニス大会) 平成十七年九月十七日・十八日



日盲連(社会福祉法人日本盲人会連合)主催、視覚障害者のサウンドテーブルテニス関東ブロック大会で競技の進行スコア付け、球拾い、とボランティア活動を二日間に行っていました。

サウンドテーブルテニスとはボールを卓球台の上に転がし、ネットの下に通して打ち合うスポーツです。通常の卓球と違いボールには小さな鉛の玉が4つ入っておりジャラジャラと鳴る音を聴きながらラバーの張っていないラケットで打ち合います。

今回のようにブロック大会

ともなると選りすぐれた選手同士のゲームであるため、スピード、気迫は凄まじく、その迫力に驚かされました。

第二十二回横浜市 身体障害者運動会 平成十七年十月十六日

二十二回目を迎えた身体障害者運動会。雨模様のお天候にもかかわらず、今年もJFEスチール京浜労働組合とNIT労組神奈川総支部から多くのボランティアを派遣していただき、深く感謝申し上げます。運営スタッフとしてまた障害者の介助役として、また競技にも参加していただき一日お疲れ様でした。ありがとうございました。



渋谷電力館と葛飾柴又 平成十七年十月三十日



都内渋谷駅から徒歩五分のところにある電力館。八階建ての館内には発電のしくみや電気の様子、オール電化の近未来空間などを、それぞれ工夫をこらして紹介してある。なかでも火を使わないクッキングヒーターの展示コーナーは視覚障害者にとって安全だということもあって、とても人気がありました。



電力館を後にして、今は亡き寅さんで有名な葛飾柴又へと移動。帝釈天の参道をぶらりぶらりしながら「寅さん記念館」へと向かう。撮影スタジオ、映画上映、昭和30年代の街並みセット、寅さんグッズのおみやげなど「男はつらいよ」の世界を十分満喫してきました。



高島屋手話教室

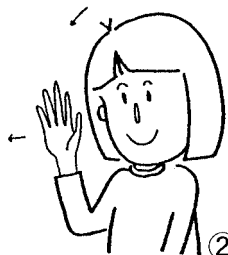
早いもので実施してから七年目になる横浜高島屋の手話教室。これまでに多くの従業員の方が受講され、買い物に来る聴覚障害者の接客に成果を発揮しているようです。中でも当初から継続して受講されている方の上達は相当なもので、通常のコミュニケーションには支障がないほどになっています。

なんでも一つのことを継続して行うことはそれなりの果たそれ以上の成果に結びつくことができる、と感じます。正に「継続は力なり」です。

「筆談でお願いいたします」



① 左手の手のひらの上に右手で鉛筆を持つ指をして、文字を書くしぐさをする



② 鼻の前に手を広げて拝むしぐさをし、そのまま少し前に出し、軽く頭を下げる

■定款変更のお知らせ

当協会は設立以降、約十年間障害者、高齢者の福祉向上に取り組んで参りました。

こうした取り組みの中で強く認識するようになった事の一つに、障害のある高齢者が年々増加している事です。

現在国におかれましても同じような観点から「全ての国民が明るく元気に生活できる社会」の実現に向けて、国民

ひとりひとりが正しい認識を持ち、自ら自覚し、自らの意志で生活習慣の行動変容を図るよう広く呼びかけ、二十一世紀における新しい国民健康づくり運動「健康日本21」を推進しています。

こうした個人の力と併せて、社会全体としても、個人の主体的な健康づくりを支援していく事が重要であると考え、当協会としても国民の健康増進、疾病予防および生活の質の向

上を図ることに積極的に関わり、高齢者の健康増進、福祉向上に寄与していきたいと考えています。

このような考えのもと、当協会定款第二章第五条に記載されている事業内容の一部を平成18年度通常総会の承認を得て変更いたしました。

変更後の条文

(事業)

第五条 この法人は、第三条の目的を達成するために、次の事業を行う。

(一) 特定非営利活動に関わる事業

- ① 障害者を対象とした文化、教養およびスポーツ等のイベント開催。
- ② 障害者関係の団体が行うイベント等へのボランティア派遣。
- ③ 障害者に対する情報の収集、加工および提供。
- ④ 障害者福祉に関する講演会およびフォーラム等の開催。
- ⑤ 障害者福祉におけるボランティアおよび専門技能者の育成。
- ⑥ 障害者福祉に関する資料収集および刊行物の発行。
- ⑦ 障害者福祉におけるバリアフリーの整備促進および広報活動。
- ⑧ 障害者の社会生活の円滑化を支援する相談会等の開催。
- ⑨ 障害者ならびに障害をもつ高齢者に対する居宅介護サービスの提供。
- ⑩ 二十一世紀における新しい国民健康づくり運動の推進。

(二) 収益事業

- ① この法人の発行する会報および刊行物における広告媒体の提供。
- ② 障害者の生活の利便性向上に貢献する物品等の企画および販売。
- ③ 前項第一号に掲げる事業は、同項第一号に掲げる事業に支障がない限り行つものとし、その収益は、同項第一号に掲げる事業に充てるものとする。

国民健康づくり運動『健康日本21』とは

我が国の平均寿命は生活環境の改善や医学の進歩などによって急速に延び、世界平均より男女とも十年以上も上回る長寿国となっています。このような現状の中で急速な高齢化とともに、食生活、運動習慣などを原因とする生活習慣病が増え、結果要介護状態になってしまふ人々が増加し深刻な社会問題となっています。生活習慣病関連の医療費は年々増大しており、少子高齢化社会では疾病の治療やこれらを支える人々の負担の増大も予想され、生活習慣病対策が求められています。

そこで二十一世紀の日本を全ての国民が健やかで心豊かに生活できる、活力ある社会

とするため、新たに国民健康づくり対策として「二十一世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)」が定められました。壮年期死亡(早世)の減少、健康寿命(認知症や寝たきりにならない状態で自立して生活できる期間)の延伸、生活の質の向上を図ることを目的とし、健康は守るものという従来の発想を転換し、「健康はつくるもの」という視点にたつて積極的な予防を推進する、これが健康日本21のねらいです。

一人ひとりが主体的に取り組める健康づくりとして推進していくためには、個人の力に加え社会全体として支援する環境づくりが必要となり、各医療機関、施設や地域ボランティア等との連携を図り、それぞれが持つ多様な手段、機会を有効に活用して、情報発信や働きかけを行うことが重要となっています。

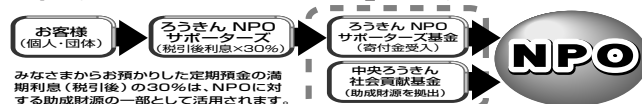
当協会ではこの「健康日本21」の推進活動を自治体、教育委員会、連合、健保連などの協力を得て積極的に全国展開していきます。

応援しよう! 個性が輝く「ひと・まち・くらし」づくり

ろうきん NPOサポーターズ

「ろうきんNPOサポーターズ」は、いきいきとした個性豊かな「ひと・まち・くらし」づくりに取り組むNPO(民間非営利組織)の支援・促進を目的とする社会貢献定期です。

■「ろうきんNPOサポーターズ」のしくみ



ホームページへアクセス!!
http://chuo.rokin.com
ローン相談受付サービス実施中

詳しいお問い合わせは

フリーダイヤル 0120-86-6956
ハロー(ろうきん)コール
月～金曜日AM9:00～PM5:00
(土日祝祭日休)

あなたの暮らしのまん中に
中央労働金庫
http://chuo.rokin.com

■制度内容

お預け入れ商品	スーパー定期、スーパー定期300、大口定期預金
お預け入れ金額	1万円以上、1円単位(個人・団体とも)
お預け入れ期間	1年、自動継続方式(元金継続・元利継続)
利	店頭表示金利
寄 付 金	1年後の満期日に、利息(税引後)の30%が、日本NPOセンター(※)が運営協力を「ろうきんNPOサポーターズ基金」に振り込まれます。
寄付金の活用方法	「ろうきんNPOサポーターズ基金」に積立てられたみなさまの寄付金と、「中央ろうきん社会貢献基金」からの拠出金の合計を財源とし、年1回NPOに対する助成をおこないます。
お取り扱い期間	2002年4月1日～2006年3月31日 (預入終了日:2005年3月31日)

※日本NPOセンターは、NPOの活動基盤の強化等を目的に96年に設立した中間支援組織です。

ろうきんサックスポイント貯めCiao!!

「ろうきんNPOサポーターズ」は、「ろうきんサックスポイント貯めCiao!!」の対象商品です。詳しくは、お取引のろうきんへお問い合わせください。

社会貢献型・自動販売機の設置にご協力ください

多くの人達がボランティア活動に参加してみたいとの希望を持っていても実際に参加した人は約10%位だといわれています。

こうした多くの人達の希望を自動販売機を使って叶えることができたらの思いで特定非営利活動法人（NPO法人）ジャパン・カインドネス協会は「ゆび募金」活動を推進しています。

現在、全国に約200万台の自動販売機が設置されています。その内の何%かが社会貢献型の自動販売機になったら清涼飲料水を購入するだけで誰でも「ゆび募金」活動を通じてボランティア活動に参加できることになります。

さらに、こうした自動販売機を設置しご協力いただきますロケオーナ

ーの方々にもボランティア活動に参加する機会を提供できることとなります。

ジャパン・カインドネス協会は特定非営利活動法人（NPO法人）の資格取得を契機に、私どもの思いであります「この潤いが小さな社会貢献へ」をスローガンとして自動販売機による「ゆび募金」活動を更に拡充し、社会福祉運動へ取り組んでおられる人達への支援を続けていきたいと願っています。

そのためには1台でも多くの社会貢献型自動販売機を設置することが重要なことであります。飲料メーカーそして設置個所を提供していただきますロケオーナ様の格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます



【お問い合わせ先】
ジャパンカインドネス協会
TEL042-571-2233

「エコキャップ推進ネットワーク」の議長に 当協会の永田理事長が就任

NPO法人、大学サークル、市民団体、企業など多くの組織が加盟し「エコキャップ推進ネットワーク」が2006年1月17日に設立されました。これから全国規模で「環境と愛」をテーマにした取り組みが推進されます。「エコキャップ推進ネットワーク」の設立主旨を紹介します。

①ペットボトルの本体は、PET（ポリエチレンテレフタレン）で出来ていますが、ペットボトルのキャップは、PP（ポリプロピレン）と異なった材質となっています。

容器包装リサイクル法の施行により、ペットボトルの回収が始まりました。

現在、ペットボトルは、年間51万トンが生産され、回収率は62%、回収された内の資源化再生率が37%と、まだまだ資源再生にはほど遠い状況となっています。特に、ペットボトルのキャップを付けたまま回収しますと大半が焼却処分になるそうです。

ペットボトルのキャップを外すだけで、環境改善と資源化に向けた取り組みが出来るようにしたら大変素晴らしい事ではないでしょうか。

②一方、世界の発展途上国には、まだ栄養失調や下痢、または予防できる感染症で命を落としたり、後遺症に苦しんだりしている子供たちがたくさんいます。

ワクチンさえあれば命が助かる子供たちは、一日に6,000人にも達しているそうです。その子供たちを救済することが、私たち先進国の役割ではないでしょうか。

私たち一人一人が共生の立場でワクチンを届けることが出来れば、それは国境を越えた未来へのすばらしい贈りものになります。

③私たちは「ペットボトルのキャップを外して集め」再資源化することによる地球環境の改善、また再資源化で得た収益を世界の子供たちに「ワクチンに代えて贈る取り組み」を推進する

組織を設立することしました。私たちは、小さなキャップで地球的規模の視野を持った「環境改善」と世界の子供たちの未来を創る「愛と共生」の取り組みに賛同し参加して頂く人達を募っています。

是非多くの方々にご参加頂きますようお願い申し上げます。

ペットボトルクイックカッター

—ペットボトル口部切断機—
限りある資源を蘇らせる!!

- ☆ペットボトルの口部を安全に、確実に切断
- ☆さらに解体することによって10分の1以下の量に削減
- ☆だから保管も運ぶのもらくらく



ご協力ありがとうございます。 今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

このコーナーでは当協会の法人会員を順次で紹介します。

(株)HOT
JFEエンジニアリング鶴見本社労働組合
JFEスチール労働組合連合会
JFEスチール(株)
JFEスチール福山労働組合
JFEスチール本社労働組合
JFEスチール京浜労働組合
JFE物流(株)
(有)あすなる
安寿会(株)
石川島播磨重工労働組合
(株)伊藤ビル
(株)エイセキ
(株)エフビー
NTT労組神奈川総支部
(株)大熊整美堂
(有)大番
(株)かさい
川崎交通労働組合
麒麟ビール労働組合
(有)グローバルインフォメーション
交通労連関東地方総支部
興南設計(株)
(株)コンフォートジャパン
(株)サクセスワン

さくら企画(株)
(有)湘南百貨店三島店
(有)シンコー
鈴江コーポレーション(株)
住友重機械労働組合連合会
全国グリーン共済会
全労済神奈川県本部
総合商社マルチュウ(株)
(株)創土社
中央労働金庫
(有)つばさ
(有)つばめ
東京電力労働組合神奈川総支部
東邦薬品(株)
(株)富世
トヨタ自動車労働組合
NPO 法人日産労連 NPO センター
日本基幹産業労働組合連合会
日本労働組合総連合会神奈川県連合会
(有)博善
(有)ピーチ・ケア
(有)ビックプレーン
日の丸交通(株)
(有)ファーストライフ
不二交通(株)

富士交通(有)
富士食品工業(株)
(有)藤間企画
ブリヂストン労働組合
平和交通(株)
ヘルパーステーション サーヴ
ヘルパーステーションあんじゅ
丸全昭和運輸労働組合
三井造船労働組合連合会
三菱重工労働組合
(株)有徳社
(株)リアルエステート・エイジェンシー
(有)リンク
(株)リンクス



編集後記

先日視覚障害者の人たちと行った台場一丁目商店街。昭和30年代の街並みやその頃売られていた駄菓子などをかなり忠実に再現していた。寅さん記念館の中にある帝釈天参道の街並みの模型がやはり昭和30年代であった。新横浜にあるラーメン博物館にも小規模だがあの頃の風景が映画のセットのように造られている。つい先日上映された「ALWAYS 三丁目の夕日」の映画も東京タワーが完成した昭和33年頃のストーリー。そしてつい最近では「液晶テレビ」「自動車」などのテレビCMにもあの時代の背景がイメージされている。貧しかったけれども人間味にあふれ高度成長期の活気に満ちあふれてとても元氣だった日本。あれから半世紀たった今、元氣がなくなり日本の文化や伝統が失われつつある。これから日本はどう変わっていくのだろうか。

T.S.

NPO法人 全国障害者福祉援護協会では会員を募集しております

CHALLENGE21 第19・20合併号

発行者: NPO 法人 全国障害者福祉援護協会

編集人: 永田 近

発行日: 2006年6月1日 第19・20合併号

所在地: 〒231-0047

横浜市中区羽衣町 3-63 羽衣ビル

TEL.045-250-0294 FAX.045-250-0295

定 価: 200 円

法人会員 1口 5,000円/月
個人会員 1口 1,200円/月

指定の「加入申込書」で当協会にお申込ください。
お問い合わせは「全国障害者福祉援護協会」事務局まで



TEL:045-250-0294